

平成 26 年度彫刻科学部入試
1 次素描試験出題文

石膏像「セント・ジョセフ」を描きなさい

平成 26 年度彫刻科学部入試

2 次素描試験出題文

アルミホイルで幾何形体を作り、
自身の両手で持っているところを素描しなさい

注意

- 1 幾何形体とは立方体・直方体・角柱・円柱・角錐・円錐・球などを言う
- 2 幾何形体は、厳密な形でなくてもよい
- 3 アルミホイルの入っている箱、巻いてある芯は、幾何形体の構造体として使用しないこと
- 4 紙は、縦横自由、受験番号が上になるように使用すること
- 5 制作した幾何形体は試験終了後、机の上に置いておくこと
- 6 余ったアルミホイル及び箱や芯は持ち帰らないこと
- 7 この出題文は持ち帰らないこと

平成 26 年度彫刻科学部入試

2 次彫刻試験出題文

石膏像「ゲタ」の頭部を模刻して下さい

監督官が 15 分ごとに、モチーフを、時計回りに 90 度回転します
モチーフには触れないでください